

教科	美術		科目	彫刻	
単位数	4単位	開講年次	3	使用教材	教材費 約3000円
分類・帯	美術工芸系列・Q1 Q2				
科目説明	木・粘土・石・スチロールなどの素材から立体作品を制作します。 具象表現、抽象表現、インスタグラムなどのモチーフ(着想)と、小型作品から大型作品まで表現様式を変えながら作品制作と鑑賞を進めます。				
選択生徒像	・将来、美術系大学・専門学校進学希望の生徒(建築・彫刻・立体造形分野)、また彫刻に興味・関心・意欲のある生徒 ・刃物や機械を安全に使用でき、体力のいる作業を諦めずに取り組める生徒				
選択条件	美術・工芸系列の選択者は「素描②」とのいずれかを履修すること。				
備考	なし				
目標	彫刻表現形式の特性について理解を深めるとともに、専門的な技能を身に付けるようにし、表現及び鑑賞に関する創造的な思考力、判断力、表現力等を伸ばし、絵画表現の可能性を追求する態度を養う。				
評価方法	知識・技能:思考・判断・表現:主体的に学習に取り組む態度=3:3:4 ・テスト・作品評価・プリント・レポート・授業態度				
学期	月	単元		指導内容	
前期	4	木彫		木工用具の使い方 デッサン 木質材料の彫刻	
	5	木彫		木質材料の彫刻 具象表現	
	6	木彫		木質材料の彫刻 抽象表現	
		前期中間考査			
	7	木彫		木質材料の彫刻 抽象表現	
	9	木彫		木質材料の彫刻 抽象表現	
前期期末考査					
後期	10	環境彫刻		環境デザイン 造形計画	
	11	環境彫刻		制作	
	12	後期中間考査			
		環境彫刻		制作	
	1	塑像		彫刻について(鑑賞) デッサン 粘土による具象物の塑像制作	
	2	塑像		粘土による具象物の塑像制作	
3					